

5月	1、防災担当理事の選出 2、防災訓練計画の打合せ 3、防災資機材、避難者支援品について 4、防災と地域環境・高齢者対策との関係 災害時要支援者名簿の有効活用など 5、女性目線の防災活動 6、区民の防災意識向上 7、避難場所として整備充実を図る ○ 防災資機材・支援品の選定 ○ はま新聞へ掲載（6月～） ○ 防災施設見学先の候補検討 （見学候補地への下見）	和田公明、清水明彦、村中 勉、酒井 保助、原 理夫 年間の防災活動について ○、地震・津波からの避難訓練計画（案）作成・実施 ○、新規資機材、備蓄品の購入を検討。 倉庫内の資機材を整理・整頓、動力資機材の調整（月1回） ○、災害時要支援者名簿の有効活用について、高齢者対策部と民生委員と協議する。 ○、浜区が作成した防災マップと泉南市配布防災マップ活用方法 ○、はま新聞・チラシ配布等により、自助の防災知識・意識向上。 ○、防災施設見学研修（バス） ○、防災講座の実施 ・災害にも役立つ携帯電話の使い方（毎月第3金曜日） ○、市および隣接する防災会の訓練に積極的な参加 防災に関する知識など他 ①大阪「津波・高潮ステーション」、②阿倍野防災センター、③東大阪防災学習センター、④他
6月	○ 支援者名簿の有効利活用方法検討	高齢者対策部と民生委員との会議 日常から、要支援者に対し見守り活動や災害時の避難行動支援・安否活動などに活用する体制を構築する
7月 ～ 8月 ～ 9月	○ 防災施設見学先 <u>バスツアー実施</u> ○ 購入物品発注 ○ 避難所生活体験 ◎津波避難ビルへの避難 ○ 購入物品を納入	防災資機材、備蓄用品 避難所運営（1泊2日） 区民センター内で避難所生活を体験する。夕食等は、非常食。 防災用DVDを鑑賞 及び 防災ゲームほか。 地区内の津波避難ビル（サザンコーストA・B棟）への避難訓練
10月 11月 12月	○ 泉南市・イオン合同防災訓練参加 ○ 泉南地域5市3町合同防災訓練参加 ○ 隣接防災会の訓練に参加 ◎浜区主催 <u>防災訓練実施</u>	岸和田、貝塚、泉佐野、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町合同（11/4） 樽井、男里・幡代合同 バンドー化学㈱への津波避難
1月 2月 3月		○ 防災講座：「災害時等に役立つ携帯電話の使い方」協賛ドコモ阪南